**超小型衛星ミッション提案書**

様式1

※本提案書は文字サイズ10pt以上、A4用紙10枚程度、10MB以下を目安

※補足説明資料（A4用紙10枚程度、10MB以下を目安）の添付可

※ご提出の際はPDF形式としてください

※本提案書は、提案者の同意なしに公開されることはありません（本公募の目的においては守秘義務を課したうえで委託業者や選考委員等に提供・開示いたします）

※青字で記載している文書は本提案書作成上の注意事項です。提出時には削除ください

**１．提案者情報**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （１）提案機関名　（原則は法人名、個人でのご提案の場合には個人名としてください） | | | |
| 代表提案機関（１機関） |  | | |
| 代表提案者 | （代表提案機関所属の個人） | | |
| 委託先機関 |  | | |
| （２）提案担当者（１名）　※必須。本提案に係る連絡先として登録します | | | |
| 氏名 |  | ふりがな |  |
| 所属機関 |  | | |
| 所属部署 |  | 役職 |  |
| 電話 |  | メール |  |
| 住所 |  | | |
| （３）提案機関、又は再委託先の事業 | | | |
|  | | | |

**２．提案内容**

|  |  |
| --- | --- |
| （１）応募カテゴリー | フィージビリティ・スタディ・フェーズか衛星開発フェーズを選択ください。 |
| （２）スコープ | 応募要領：資料１　研究課題(スコープ)から選択ください |
| （３）提案するミッションの名称 | |
|  | |
| （４）ミッション要旨**（本提案が採択された場合、本内容を公開することがありますので、秘密情報を含まない記述としてください）** | |
| 300字程度で記入ください。 | |
|  | |
| （５）提案ミッションの概要 | |
| ① 本提案において解決すべき具体的な課題と総括的な目標  ② 提案者のこれまでの研究開発状況、実績、特許等の出願・取得状況  ※ここに記載する論文発表や出願特許については様式2「特許論文リスト」に記入ください。  ③ ミッションや技術の世界的に見た意義・価値、セールスポイント  　③－１：先行・競合するミッションや技術とその研究状況、関連する他者の文献や特許等、市場動向など  　③－２：③－１に対する独創性、優位性  ④ 本ミッションによる研究成果(Output)  ⑤ 本ミッションによる社会的波及効果(Outcome)  ➅　本ミッションを達成するまでの全体スケジュール  様式自由、別添にて提出をお願いします。  **《以下は衛星開発フェーズを希望する場合に必須**  **フィージビリティ・スタディ・フェーズを希望する場合は可能な範囲で記入してください。》**  ⑦　インターフェース条件  (衛星質量、サイズ(包絡域)、ロケット分離機構、衛星-地上局間コマンド/テレメトリー仕様)  ⑧　過去の衛星/コンポーネントの開発実績  ⑨　リスクの識別とそれに対する評価  ⑩　安全設計方針  ⑪　地上システム整備計画  ⑫　周波数免許取得計画  ⑬　推進系の有無とその内容  ⑭　射場で必要とする作業の有無とその内容  (推薬補充、加工品取付、推薬モニタ、バッテリ充電、電機点検、推進系点検、打上げ後分離前に衛星軌道要否、保管環境、その他射場作業に関する要求事項)  ⑮　軌道上での衛星運用計画 | |
| （６）研究計画 | |
| 1. 研究実施体制  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 区分 | 参画機関 | 役割 | 事業主体  ※1 | | 代表提案者 | ○○大学 |  |  | | 共同研究実施部門 | ＪＡＸＡ | 想定するJAXA担当項目を記載ください  例：宇宙適用検討、環境試験、○○製作等 |  | | 再委託先1 | 株式会社△△ |  | 〇 | | 再委託先2 | ■■大学 |  |  |   ※1　研究成果の事業化にあたり、事業主体となる企業（団体等含む）に○をつけてください   1. 研究期間／研究費額   <総額>   |  |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 研究期間（資料1の上限以内） | |  | | | ヶ月 | | | 研究費　年度内訳 | | | | | | | | 年度 | JAXA提供額※3 | | | 提案者自己投資想定額※4 | | | | 2022年度※2 |  | | 千円 |  | | 千円 | | 2023年度 |  | | 千円 |  | | 千円 | | 2024年度 |  | | 千円 |  | | 千円 | | 合計額 |  | | 千円 |  | | 千円 |   ※2　FSフェーズの契約期間は2022.10-2023.9以内、衛星開発フェーズの契約期間は2022.10-2024.9以内ですので、期間に応じて記載してください。  ※3　JAXAから提供する研究費は一般管理費（直接経費の10%を上限）及び消費税（10%）を含む額とします。  ※4ご提案の研究に対してJAXA提供研究費以外に提案機関が自ら投資、提供する見込みの資金等について「自己投資想定額」として記載ください。（例示は公募要領：資料５を参照下さい。）  <総額の内訳> JAXA提供額の配分について、提案者、再委託先に分けて記載ください。  　(a) 提案者  ※5金額には一般管理費（直接経費の10%を上限）及び消費税（10%）を含めて下さい。   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 提案者：○○大学 | | | | | 年度 | 金額※５ | | 主な使途 | | 2022年度※2 |  | 千円 |  | | 2023年度 |  | 千円 |  | | 2024年度 |  | 千円 |  | | 合計額 |  | 千円 |  |   (b) 再委託先  ※5金額には一般管理費（直接経費の10%を上限）及び消費税（10%）を含めて下さい。   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 再委託先1：株式会社△△ | | | | | 年度 | 金額※５ | |  | | 2022年度※2 |  | 千円 |  | | 2023年度 |  | 千円 |  | | 2024年度 |  | 千円 |  | | 合計額 |  | 千円 |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 再委託先2：■■大学 | | | | | 年度 | 金額※５ | |  | | 2022年度※2 |  | 千円 |  | | 2023年度 |  | 千円 |  | | 2024年度 |  | 千円 |  | | 合計額 |  | 千円 |  |  1. 実施項目・分担  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | | 実施項目 | ○○ 提案者 | JAXA | △△  再委託先 | ■■  再委託先 | | 1.・・・・・・・ | ○ |  |  |  | | 2.・・・・・・・ | ○ |  | ○ | ○ | | 3.・・・・・・・ |  | 〇 |  |  | | 4.・・・・・・・ |  |  | ○ | ○ |  1. 研究実施内容   ※　③に記載の実施項目ごとに、研究内容の概要と達成目標（具体的数値が望ましい）をご記入ください。  　　実施項目1.・・・・・・・  　達成目標1.例）□□における▲▲の最適条件を明らかにする  ●●の××を■％向上  　　　　　　　　○○○の仕様を決定  　実施内容1.・・・・・・・  　　実施項目2.・・・・・・・  　　達成目標2.・・・・・・・  　実施内容2.・・・・・・・  　　実施項目3.・・・・・・・  　　達成目標3.・・・・・・・  　　実施内容3.・・・・・・・  　　実施項目4.・・・・・・・  　　達成目標4.・・・・・・・  　実施内容4.・・・・・・・ | |
| （７）知財ポリシー | |
| ※１　事業に使用することが見込まれる確保済みの特許、意匠、著作権、技術情報等の知的財産（既存知財）と上記研究で獲得が期待される知的財産（新規知財）を識別して記載ください。  ※２　新規知財が、再委託先との共同研究等により共有となることが見込まれる場合、その取扱い方針を記載ください。  ※３　共有となることが見込まれる新規知財の取扱いが、本件事業化の妨げにならない場合はその理由、妨げになり得る場合は当該リスクの低減方法を記載ください。  ※４　既存知財に第三者との共有知財が含まれる場合は、※３同様に本件事業化の妨げにならない場合はその理由、妨げになり得る場合は当該リスクの低減方法を記載ください。 | |
| （８） 非居住者又はみなし輸出に該当しうる居住者の該当者有無(輸出管理) | |
| * みなし輸出については、経済産業省HPをご確認ください。   + 該当者有り　　　　　　□　該当者無し | |
| （９）外部資金獲得・申請状況 | |
| ①　過去に外部資金等を受けて研究実施したことがある場合、その結果（うまくいっていない場合の要因分析を含む）  ②　他の研究資金への申請を行っている、またはその予定がある場合、申請先・研究資金名称・機関・金額等 | |

**３．事業化構想**

|  |
| --- |
| ※本項目の記入にあたっては、公募要領：資料3事業化計画書サマリーも意識してください。  ① 事業化を目指す製品、サービスの具体的な内容  ※事業化を目指す製品･サービスについて、仕様等を含め具体的な内容が分かるように、必要に応じて図表･写真等を添付して詳細に記載してください。  ② 事業モデル  ※事業モデル（顧客は誰で、どのような市場に、どのような製品・サービスを、どのような方法で提供し、どのように収益を上げるのか、顧客はどのようなベネフィットを得ることができるのか等）を具体的に記入してください。  ③ 市場分析  ※現在から事業化予定時期までの国内、海外の市場規模推移等の他、今後の成長性や他の市場・技術の拡大による縮小のリスク等について記述してください。その際、データに関しては出展を明示してください。  ④ 類似製品・サービス及びそれとの比較・優位性  ※事業化される製品・サービスが競合する製品・サービスに対し、性能や価格等の面でどのような優位点/劣った点を有するのか、一覧表で優劣がわかるように記述してください。  ⑤ 事業目標値  ※目標とする売上高、利益、シェア、出荷数等の具体的数値と達成時期を記述してください。  ⑥ 事業化までロードマップ、マイルストーンと想定される時期  ※最終的に目指す製品・サービスの事業化までのマイルストーンとスケジュール（開発、製品化、販売スケジュール）を記述して下さい。  ⑦ 事業化する場合に必要な事業体制（連携が想定される企業、業種）  ※事業化までの事業実施体制の準備計画について、現状を踏まえて記入してください。 また、事業化される製品・サービスの販売計画について、それを実現するための方法、体制、販売チャネル、スケジュール等を記載してください。 |

**４．その他**

|  |
| --- |
| （１）特記事項 |
| ※２．～３．に当てはまらない事項や特筆すべき事項などがあれば記入してください。 |
| （２）JAXAへの要望、その他 |
| ※本提案研究を実施するうえでJAXAへの要望やその他事項があれば記入してください。  　JAXAへの要望例：JAXAが保有する試験設備の利用希望、宇宙環境に関わる情報提供の希望　など |